

事業報告書（令和7年度）

事業名 「おとな×こども」みんなで学ぶSDGs

団体名 さい子ども会

担当者名 泉 明佳

※活動の様子がわかる写真と説明を必ず添付してください。

1. 活動内容（日時、場所、講師、参加対象者、人数、内容等）

本事業は、事前学習、体験学習、実践活動、振り返りを段階的に組み合わせて実施した。

（1）事前学習

日時：2025年4月27日 場所：操山公民館 または オンライン 参加者：20人

内容：事業の目的および全体概要の説明を行った後、ベネッセアートサイト直島の歴史や設立の背景、地域との関係性について、福武財団職員より解説を受けた。体験学習に先立ち、アートと地域、環境との関係を学ぶ導入の機会とした。

（2）関係各所との打ち合わせ

日時：2025年6月14日 場所：豊島・小豆島 参加者：3人

内容：豊島レモンを販売している合同会社 til 様、小豆島で活動している小豆島子ども・若者支援機構様との打ち合わせ会議。

（3）「アート・自然・環境」体験学習プログラム in 犬島（中止）

日時：2025年5月10日 場所：犬島 参加予定者：24人

内容：天候不良のため中止となった。後日、日程を改めて実施した。

（4）「アート・自然・環境」体験学習プログラム in 豊島

日時：2025年7月19日～20日 場所：豊島 参加者：7人（大人1人、大学生2人、中学生2人、小学生1人）

内容：産業廃棄物不法投棄問題に関する資料館の見学、海岸清掃、島民との交流、レモン畑見学を実施した。また、豊島横尾館において対話型鑑賞を行い、アートを通じて地域の歴史や課題について意見交換を行った。加えて、海遊びなどの自然体験も取り入れた。

（5）中学生屋台「レモンstar☆」

日時：2025年7月26日 場所：宇野小学校 参加者：25人（大人12人、中学生13人）

内容：中学生が主体となり、豊島産レモンを使用したレモネードを企画・製造・販売する屋台を出店した。体験学習で得た学びを、地域イベントにおける実践活動として展開した。

（6）おかやまSDGsフェア2025 出展（中間報告）

日時：2025年8月7日～8日 場所：おかやまSDGsフェア2025 会場 参加者：6人（大人1人、大学生2人、中学生3人）

内容：本事業の中間報告として、これまでの活動内容や参加者の気づきをパネル展示で紹介した。来場者との意見交換を行い、活動の目的や意義を発信した。

（7）「アート・自然・環境」体験学習プログラム in 犬島

日時：2025年9月20日～21日 場所：犬島 参加者：13人（大人3人、大学生2人、中

学生5人、小学生3人)

内容：島民との懇談会・交流、家プロジェクト鑑賞、ハーブティーづくりのワークショップ、海岸清掃、海遊びを実施した。生活の場としての島と観光地としての側面の両方を体験するプログラムとした。

(8)「アート・自然・環境」体験学習プログラム in 直島

日時：2025年11月15日 **場所**：直島 **参加者**：15人(大人4人、中学生2人、小学生4人、園児1人、インタビュアー4人〔一部参加〕)

内容：直島セイラーズクラブでの交流、島民との懇談会、直島新美術館の鑑賞を行った。島の暮らしや歴史文化とアートの関係について話を聞き、多世代で意見交換を行った。

(9) 振り返り

時期：2025年12月

内容：本事業に参加した各自が、体験を通じて得た気づきや学びを振り返った。

2. ESDの視点

①事業を通じて、参加者にどのような気づきや意識・行動の変容があったか

本事業では、持続可能な地域を維持するためには、自然環境や文化の保全だけでなく、経済活動も重要な要素であることを新たな視点として重視した。小学生にとっては抽象度の高い内容であった一方、中学生は体験を通じて理解を深めることができた。特に、中学生がSDGsの視点を取り入れた商品を自ら考案し、地域の祭りで販売するという実践を行ったことで、**地域資源と経済活動が結び付く感覚を実体験として捉えることができた**と考えられる。

また、参加した大人にとっても、犬島をはじめとする各島での交流を通じ、人口減少が進む中でも「住み続けたい」「島に関わり続けたい」と考える高齢者や、移住者それぞれの思いに触れる機会となった。これにより、地域の課題を一面的に捉えるのではなく、**立場の違いによって多様な価値観や選択が存在することへの理解が深まった**。

②どのように学び合いを取り入れたか

各島でのプログラムでは、島に暮らす住民(大人・子ども)との交流や懇談会を重視した。加えて、体験後には参加者同士が感じたことや気づきを振り返り、共有する時間を設けた。年齢や立場に関わらず、大人と子どもが同じ場で率直に意見を聞き合い、伝え合うことで、**一方向的な学習ではなく、相互的な学び合いの場を形成することができた**。

③どのような学びと実践を結び付ける工夫を行ったか

当初の計画にはなかったが、中学生から「自分たちで屋台を企画・運営したい」という自主的な提案があり、これを実践につなげた。体験学習で訪れた豊島で生産された規格外レモンを活用したレモネードを商品とし、レモン畑の見学、商品づくり、材料費確保のための寄付集め、販売までを、中学生を中心に実施した。大人は必要最低限のサポートにとどめ、主体性を尊重した。

最終的に、利益の一部を自分たちのお小遣いとすることで、**持続可能な地域づくりにおける経済的側面を、実感を伴って理解できる環境を整えることができた**。

3. 取組の成果(事業計画書に記載した事業の目的・目標をどのように達成できたか。事

業を実施してどのような成果があったか。

本事業では、申請時に掲げた「持続可能な社会には、住民・社会的資本・経済活動など、当事者以外には実感しづらい要素が関わっていることを理解する」という目的に対し、一定の成果を得ることができた。特に、中学生とその保護者にとっては、体験学習と屋台企画を通じて、社会的資本や地域経済といった要素を自分ごととして捉える機会を提供できたと考えている。

小学生にとっては内容が難しい側面もあったが、海遊びや海岸清掃などの体験を通じ、「遊びを楽しむためにも環境を守ることが必要である」という基本的な価値を伝えることができた。

また、豊島・犬島・直島のいずれにおいても島民との交流の機会を持つことができ、離島で生活することの利点と不便さの両面を知ることができた。これまで「遊ぶために訪れる場所」として捉えがちであった島々を、「不便さがあっても生まれ育った地域と関わり続けたい人々が暮らす場」として理解することで、それぞれの立場で、できる範囲で地域に関わり、支えることを考えるきっかけを生み出すことができた。

4. 今後の課題と展望（事業がどのように岡山地域の ESD の取組と持続可能な社会づくりの発展・継続につながるか）

本事業では、天候不順により 5 月に予定していた犬島での体験学習プログラムが中止となり、後日リスケジュールでの実施となった。また、テーマの特性から中学生の参加希望が多かった一方、部活動等の影響で直前キャンセルが発生しやすいという課題も明らかになった。今後は小学生の参加をさらに増やすなど、参加層の幅を広げ、キャンセルの影響を受けにくい事業設計を検討していきたい。

一方で、本事業の中間報告を「おかやま SDGs フェア 2025」および「14th Global RCE Conference」で展示したことで、Web 上の発信に加え、対面での意見交換の機会を得ることができた。「子ども会」による ESD・SDGs の取組として紹介した点が珍しく、多くの来場者の関心を集め、活動の目的や意図を広く伝えることができたと考えている。

操山公民館での掲示では閲覧者が限られていたことから、今後は ESD や SDGs に特段の関心を持っていない層にも届く発信方法や場づくりが、岡山地域における ESD の発展・継続には重要であると認識した。本事業で得られた知見を活かし、今後も地域の身近な活動を入口とした ESD の実践を継続していきたい。

打ち合わせ

in 小豆島（小豆島子ども・若者支援機構）
in 豊島（合同会社 til）

実施日：2025/6/14

残念ながら、小豆島は今回の活動に加えることができませんでしたが、豊島レモン畑の見学は本番に取り入れることができました。





「アート・自然・環境」体験学習 プログラム in 豊島

実施日：2025/7/19～2025/7/20



産廃資料館見学・学習



豊島の子ども会の方とも一緒に海遊び！



豊島全体の清掃活動と一緒に参加



スイカは島の方からの頂き物

レモン star★

実施日：2025/6/9～2025/7/27

「おとな×こども」
みんなで学ぶ SDGs
スピンオフ企画

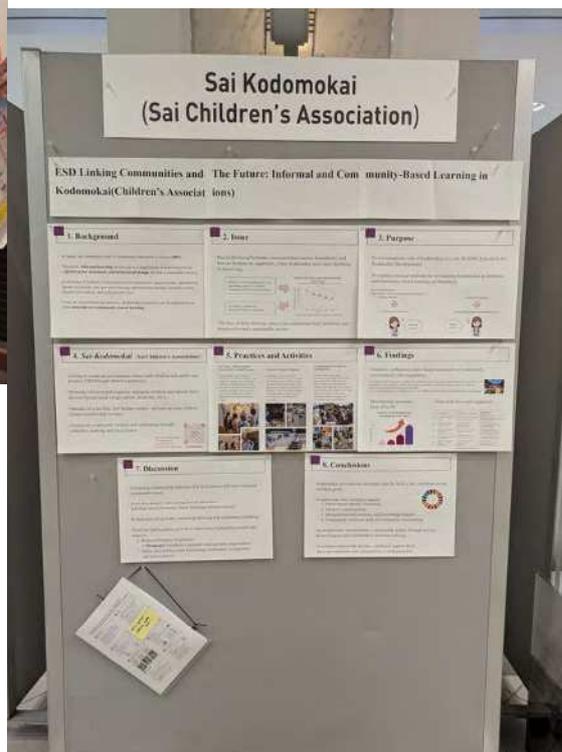


おかやま
SDGsフェア 2025
&
14th Global
RCE Conference



- ・ さい子ども会の活動紹介
- ・ 「おとな × こども」 みんなで学ぶ SDGs 中間報告

初出展でしたが、色々な方と意見交換ができました。



「アート・自然・環境」 体験学習プログラム in 犬島

実施日：2025/9/20～2025/9/21



犬島自然の前で集合写真



家プロジェクト見学



くらしの植物園で
ワークショップ



海遊び



海岸清掃



おとなも一緒に
振り返り

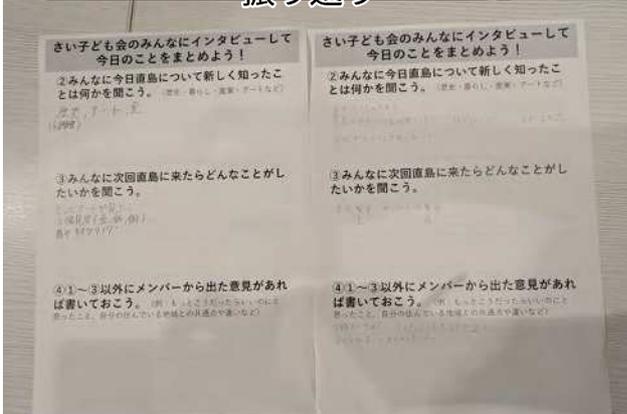
「アート・自然・環境」 体験学習プログラム in 直島

実施日：2025/11/15





振り返り



さい子ども会のみんなにインタビューして
今日のことをまとめよう！

①みんなに今日直島について新しく知ったことは何かを聞こう。(歴史、暮らし、実家、アートの)

直島、アートの
島で何してる？

③みんなに次回直島に来たらどんなことがしたいかを聞こう。

④1〜3以外にメンバーから出た意見があれば書いておこう。(例)もしも直島はなかったら何をしたいか、自分や住んでいる地域との共通点や違いなど)

さい子ども会のみんなにインタビューして
今日のことをまとめよう！

②みんなに今日直島について新しく知ったことは何かを聞こう。(歴史、暮らし、実家、アートの)

直島、アートの
島で何してる？

③みんなに次回直島に来たらどんなことがしたいかを聞こう。

④1〜3以外にメンバーから出た意見があれば書いておこう。(例)もしも直島はなかったら何をしたいか、自分や住んでいる地域との共通点や違いなど)



島の子どもとも交流



島の方との懇談会